



Thunderbird®

thunderbird POP設定の手引き

弊社からお送りしております「【メールアカウント情報】.pdf」
をご用意いただき、本マニュアルに沿って設定をお願いいたします。

thunderbirdを初めて使用する場合

①thunderbirdダウンロードページにアクセス

<https://www.thunderbird.net/ja/thunderbird/all/>



[デスクトップ版] の [ダウンロード] をクリック

デスクトップ版 Thunderbird

これは、Thunderbirdによって公式に維持および配布されています。ベータ版をテストしてバグを報告する場合を除き、最新のリリースバージョンをダウンロードしてください。

The official monthly release. This release is intended for users who want all available new features and bug fixes on a monthly basis.

ロケール

日本語

チャンネルをリリース

Thunderbird Release (Recommended)

オペレーティングシステム

Windows

特定のインストーラーが必要ですか？

ダウンロード

モバイル版 Thunderbird NEW

モバイル版 Thunderbird チームによる公式リリースです。

Google Play F-Droid

その他のダウンロードパス

バイナリー (.apk) | Google Play (ベータ版) | F-Droid (ベータ版)

詳細情報

動作環境 | リリースノート

「寄付してください」というページが出た場合は、右上のXをクリックしてください

Thunderbird

Thunderbird の使命は、無料・安全かつプライベートなオープンソースのメールアプリを世界中のユーザーに提供することです。これを支えているのは、皆さまのご寄付です。ご寄付をいただけますか？ 慈善寄付としての寄付金は税控除の対象にはなりません。

よくある質問 · 連絡先 · プライバシー

安全な寄付

1回限り 毎月

¥3万 ¥2万 ¥9,000

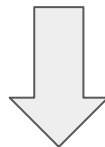
¥4,000 ¥3,000 ¥1,500

¥3,000 JPY

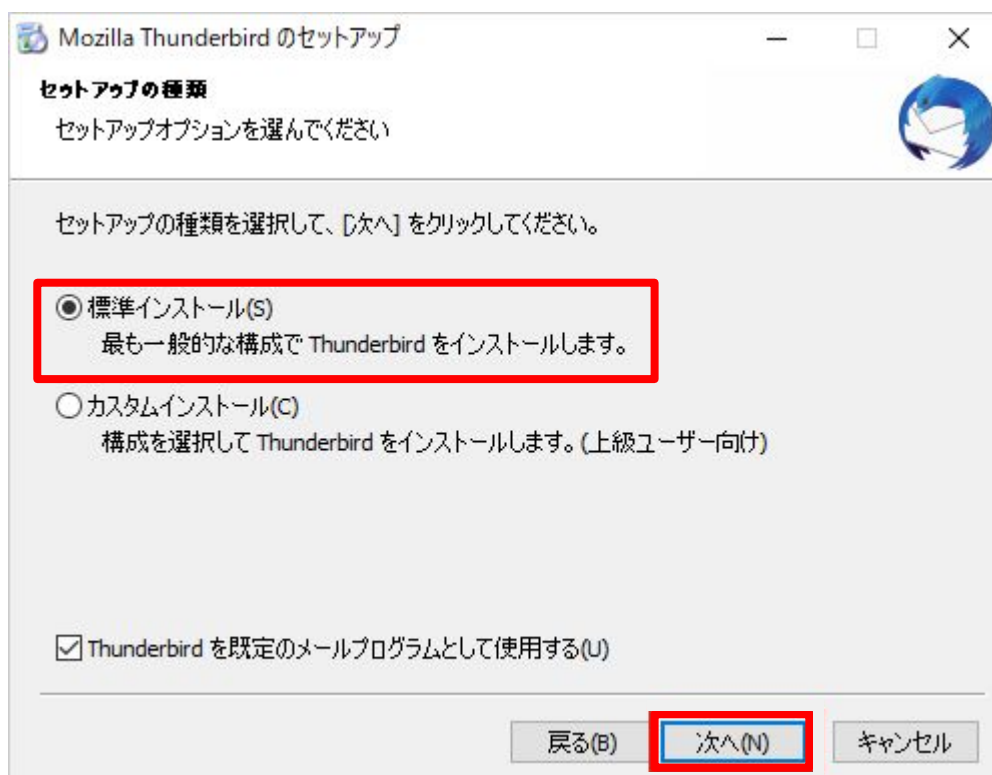
寄付する

ここでの寄付は安全ですか？ · 定期寄付をキャンセルすることはできますか？

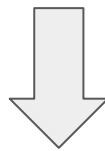
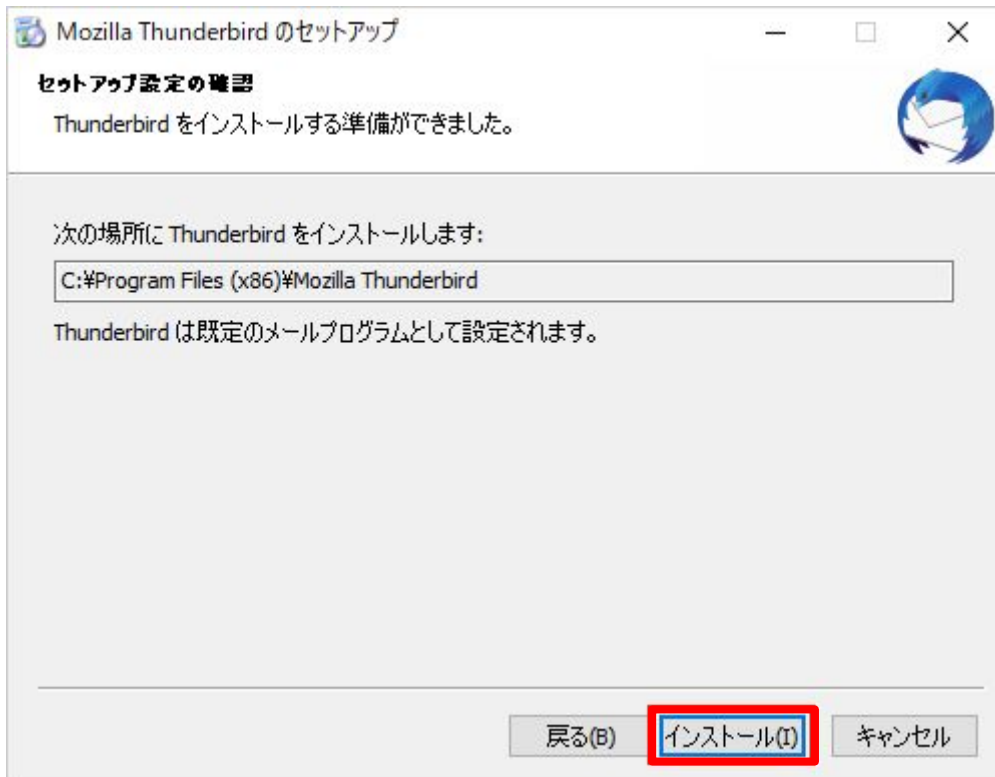
②指示に従って進むと、下記画面が表示されますので
[次へ]をクリック



③「標準インストール」 → [次へ]をクリック



④ [インストール] をクリック



⑤ [完了] をクリック



メール設定手順

こちらの画面が表示されている場合は、



アカウント情報を入力 に進んでください

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbirdが自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前

メールアドレス

パスワード

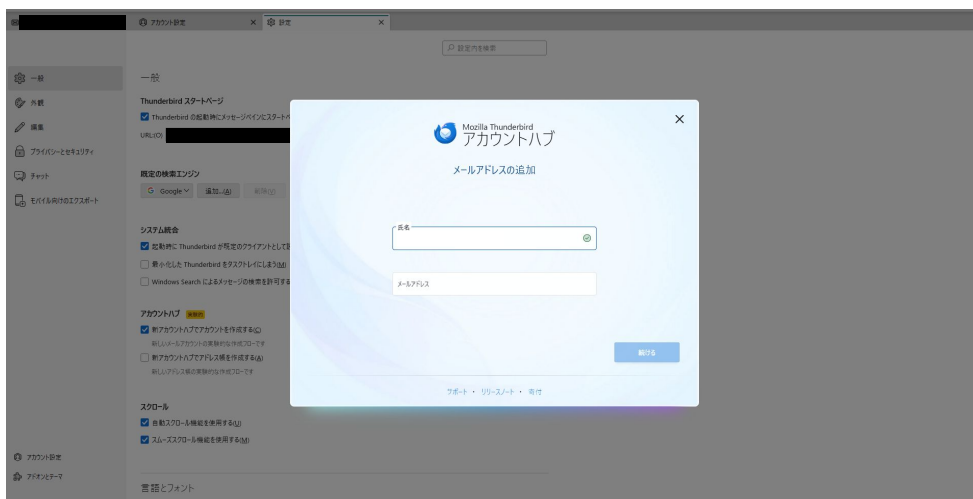
パスワードを記憶する

[手動設定](#) [キャンセル](#) [続ける](#)

あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。



上記以外の画面が表示される場合や、
↓の画面が表示される場合は・・・



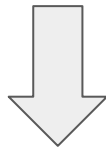


①～⑥を対応してください

① ≡ をクリック

送受信箱

② [設定]をクリック



③ チェックを外す

アカウントハブ 実験的

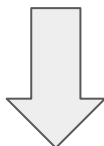
新アカウントハブでアカウントを作成する(C)
新しいメールアカウントの実験的な作成フローです

新アカウントハブでアドレス帳を作成する(A)
新しいアドレス帳の実験的な作成フローです

④



をクリック





アカウント情報を入力

- ①・あなたのお名前
・メールアドレス
・パスワード を入力

※弊社からお送りしております

【メールアドレス情報】.pdfの通りに記入してください



- ②左下の【手動設定】をクリック

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前

メールアドレス

パスワード

パスワードを記憶する

手動設定 キャンセル 続ける

ご希望の名前を入力
(送信先に表示される名前です)



全て入力できたら
【手動設定】をクリック

メールアドレス一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアドレス情報】.pdf をご覧ください		
3			

③下記内容を入力

手動設定

受信サーバー

プロトコル: POP3

ホスト名: mail.example.com

ポート番号: 995

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: john.doe@example.com

送信サーバー

ホスト名: mail.example.com

ポート番号: 465

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパスワード認証

ユーザー名: [不明]

再テスト

空欄のフィールド

あなたの認証情報

「POP3」に変更

「995」と入力

「SSL/TLS」に変更

「通常のパスワード認証」に変更

POPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
SMTPサーバ	e11mail.ssl-link.jp
受信ポート番号	995
送信ポート番号	465

※こちらは参考例です
お手元のPDFをご覧ください

暗号化の種類	SSL/TLS「このサーバーは暗号化された接続（SSL）が必要」にチェック
認証方法	通常のパスワード認証

- ④下記内容を入力
→全て入力後に右下の「詳細設定」をクリック

手動設定

受信サーバー

プロトコル: POP3

ホスト名: mail.example.com

ポート番号: 995

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常

ユーザー名: john.doe@example.com

送信サーバー

ホスト名: mail.example.com

ポート番号: 465

接続の保護: SSL/TLS

認証方式: 通常のパASSWORD認証

ユーザー名: john.doe@example.com

再テスト キャンセル **完了**

空欄のフィールドは Thunderbird が自動検出を試みます。
あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

※③で入力した内容が入っています

「465」と入力

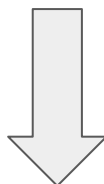
「SSL/TLS」に変更

「通常のパASSWORD認証」に変更

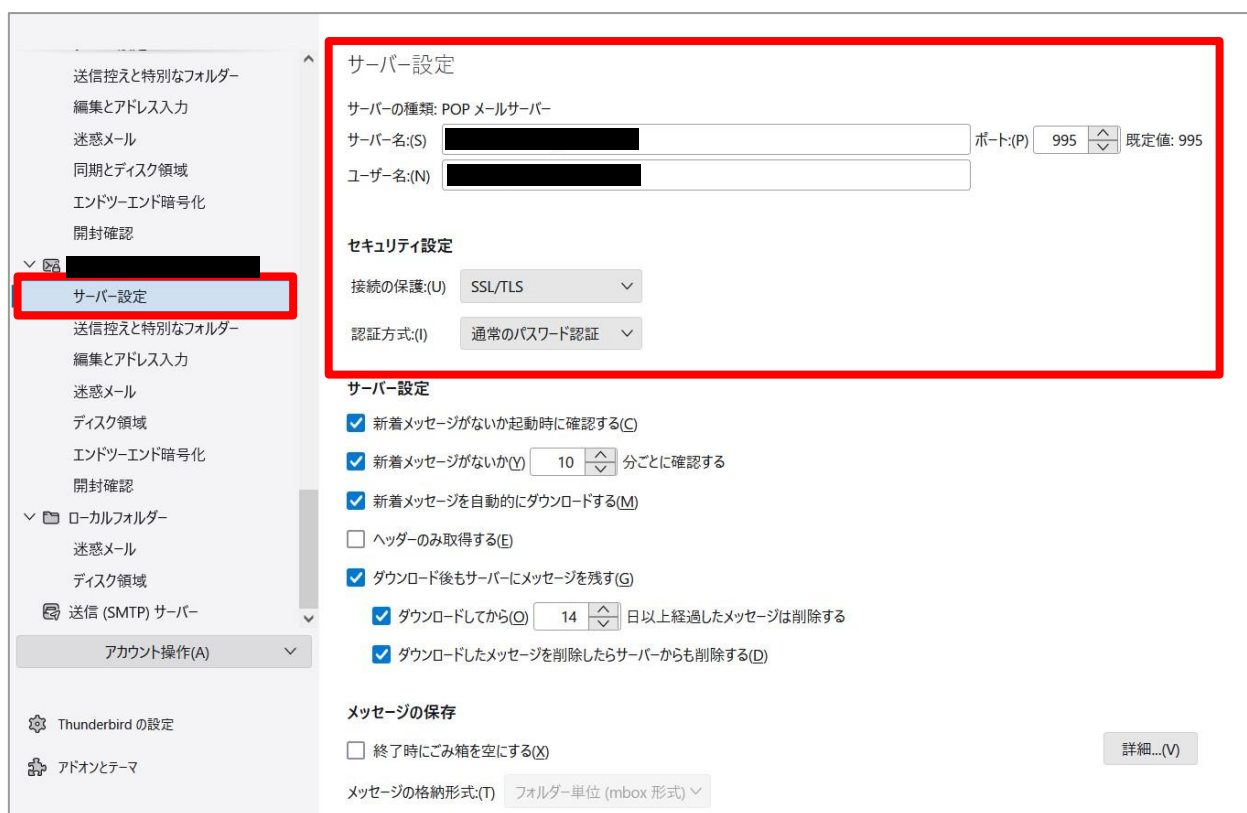
全て入力できたら
[詳細設定]をクリック

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			

- ⑤ 下記のポップアップが表示されますので
[OK] をクリック

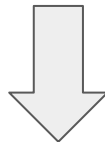
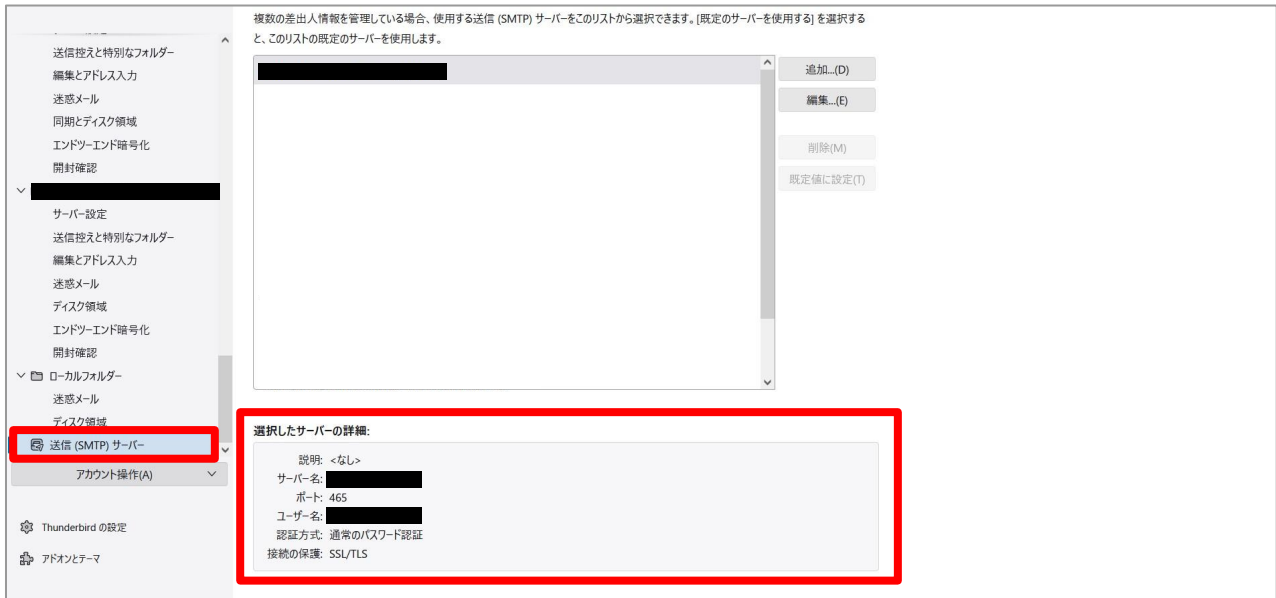


- ⑥ [サーバー設定] をクリック
→先程入力した内容が反映されているか確認 してください



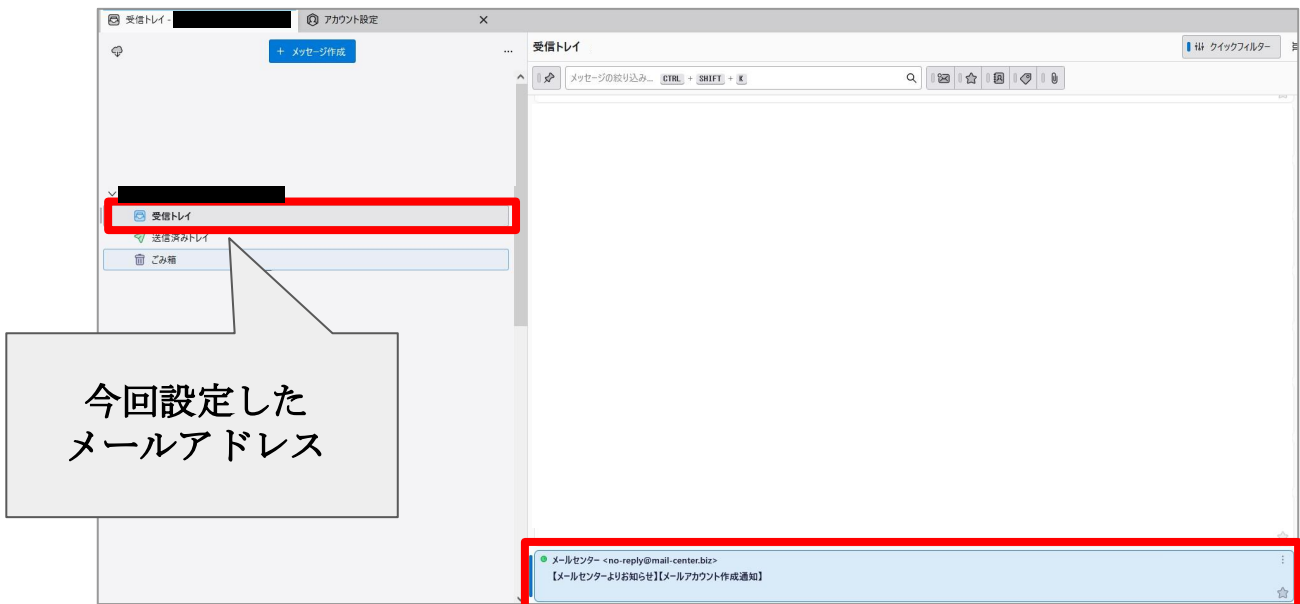
⑤ [送信 (SMTP) サーバー] をクリック

→ 先程入力した内容が反映されているか確認 してください



⑥ 設定したアドレスの [受信トレイ] を開く

→ **【メールセンターよりお知らせ】 【メールアカウント作成通知】**
が入っていれば設定完了です



続けて2アカウント目を設定したい場合は
6ページから設定 してください



①～⑥を対応してください

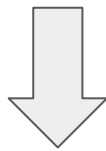
① ≡ をクリック

送受信箱

Thunderbird の設定
アドオンとテーマ

② [設定]をクリック

① ≡ をクリック



③ チェックを外す

アカウントハブ 実験的

新アカウントハブでアカウントを作成する(C)

新しいメールアカウントの実験的な作成フローです

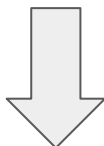
新アカウントハブでアドレス帳を作成する(A)

新しいアドレス帳の実験的な作成フローです

④




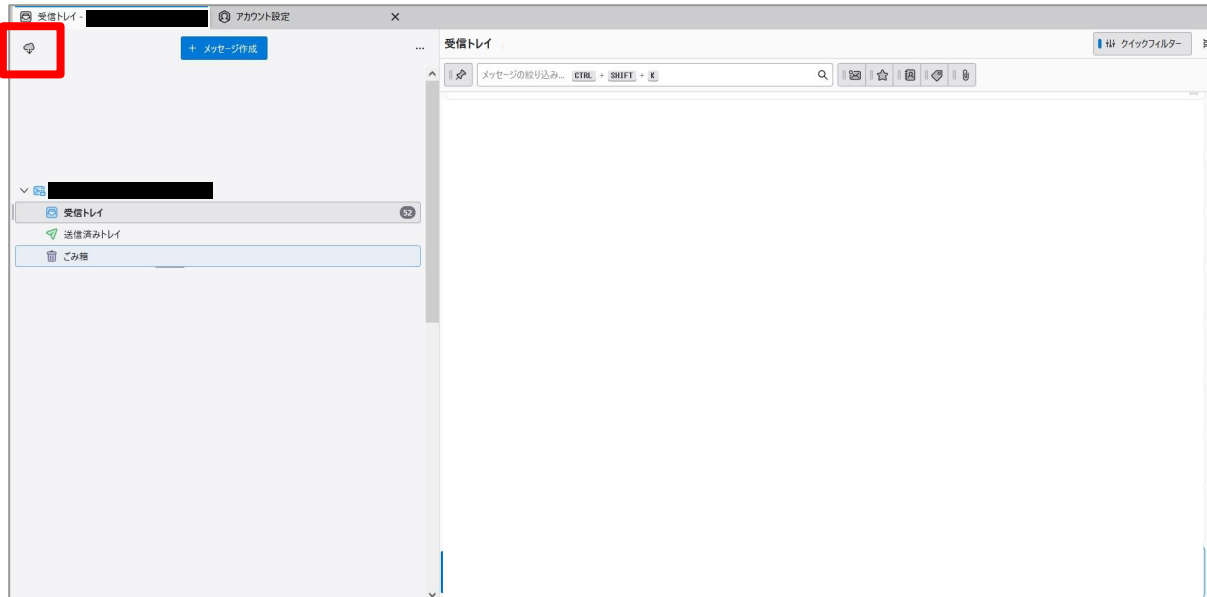
をクリック






メールが受信トレイに入っていない場合

左上の  アイコンをクリックして手動で受信しましょう



それでも受信できない場合は、入力内容に誤りがあります。

 設定方法は次のページへ



メールが送信できない場合



送信設定を確認しましょう

送信 (SMTP) サーバーの設定

複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバーをこのリストから選択できます。[既定のサーバーを使用する]を選択すると、このリストの既定のサーバーを使用します。

① [送信 (SMTP) サーバー] をクリック

② 設定したメールアドレスをクリック

③ [編集] をクリック

送信 (SMTP) サーバー

アカウント操作(A)

Thunderbird の設定

アドオンテーマ

追加...(D)

編集...(E)

削除(M)

既定値に設定

選択したサーバーの詳細:

説明: <なし>

サーバー名: [REDACTED]

ポート: 465

ユーザー名: [REDACTED]

認証方式: 通常のパスワード認証

接続の保護: SSL/TLS

下記に誤りがないか確認しましょう

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明:(D)

サーバー名:(S)

ポート番号:(P) 既定値:465

セキュリティと認証

接続の保護:(N)

認証方式:(I)

ユーザー名:(M)

全て確認できたら
[OK]をクリック

POPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
SMTPサーバ	e11mail.ssl-link.jp
受信ポート番号	95
送信ポート番号	465
暗号化の種類	SSL/TLS
認証方法	通常のパスワード認証

※こちらは参考例です
お手元のPDFをご覧ください

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			

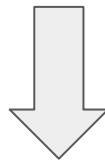
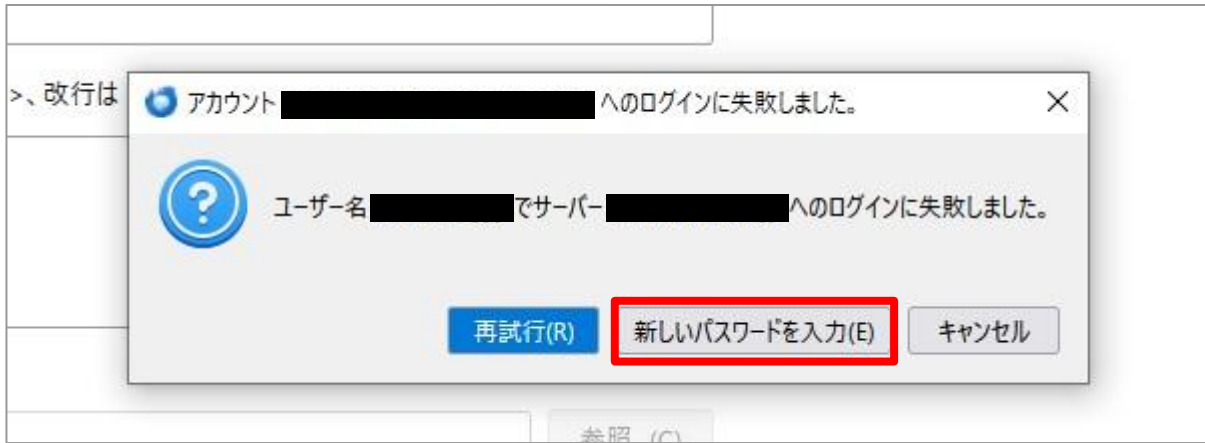


送信設定完了です

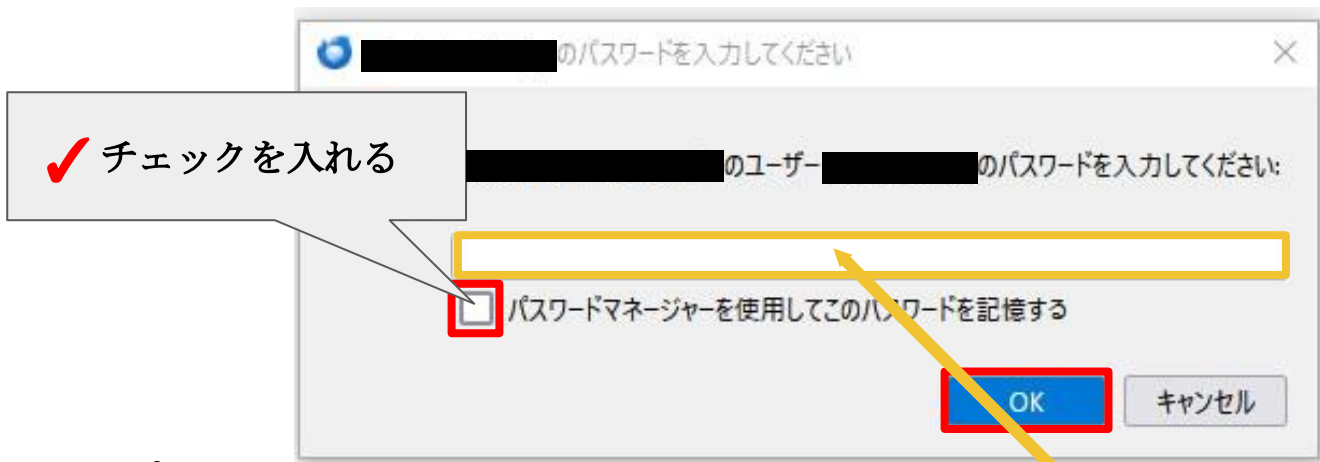


「ユーザー名〇〇〇でサーバー×××へのログインに失敗しました。」と表示された場合

① [新しいパスワードを入力] をクリック



② パスワードを入力し、✓を入れる
→OKをクリック



PDFを見ながら
入力してください

		メールアカウント一覧	
No		アカウント名	パスワード
1		info@~~	E3zfGp!F
2		※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください	
3			

③ [アカウント設定] をクリック



④ [サーバー設定] をクリック →PDFの内容が入っているか確認 してください

今回設定したメールアドレス

同期と
エンドツ
暗号化
開封確認

サーバー設定
送信控えと特別なフォルダー

アカウント操作(A)

Thunderbird の設定
アドオンとテーマ

サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名:(S) [red box] ポート:(P) [green box] 既定値: 995

ユーザー名:(N) [blue box]

セキュリティ設定

接続の保護:(M) [yellow box] SSL/TLS

認証方式:(I) 通常のパスワード認証

サーバー設定

新着メッセージがないか起動時に確認する(C)

新着メッセージがないか [10] 分ごとに確認する

新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

<input checked="" type="checkbox"/> POPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
<input checked="" type="checkbox"/> SMTPサーバ	e11mail.ssl-link.jp
受信ポート番号	[green box] 995
送信ポート番号	465

暗号化の種類 [yellow box] SSL/TLS このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック

認証方法 通常のパスワード認証

メッセージの格納形式:(T) フォルダー単位 (mbox 形式)

※こちらは参考例です
お手元のPDFをご覧ください

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	[blue box] info@~~	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			

⑤ [今回設定したメールアドレス] をクリック
 下記入力内容を確認してください

→全て問題なければ [SMTPサーバーを編集] をクリック

今回設定した
メールアドレス

- ディスク領域
- エンドツーエン
- 開封確認
- ▼ 設定
- サーバー設定
- 送信控えと特別なフォルダー
- 編集とアドレス入力
- 迷惑メール
- ディスク領域
- エンドツーエンド暗号化
- 開封確認
- ▼ 設定
- サーバー設定
- ▼ アカウント操作(A)
- Thunderbird の設定
- アドオンとテーマ

アカウント設定 [アカウント名]

アカウント名:(N) 色: 色 🔍

既定の差出人情報
このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であることを表すために使用されます。

名前:(Y)

メールアドレス:(E)

返信先 (Reply-to):(S)

組織 (Organization):(O)

署名編集:(X) HTML形式で記述する (例: 太字, 改行は
)(L)

ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(I):

メッセージに vCard を添付する (V):

送信ヘッダーが一致する場合はこの差出人から返信する(D):

送信 (SMTP) サーバー:(U)

全て確認できたら
クリック

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			

⑥ 下記、誤りがないか確認してください

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明:(D)

サーバー名:(S)

ポート番号:(P) 既定値:465

セキュリティと認証

接続の保護:(N)

認証方式:(I)

ユーザー名:(M)

全て確認できたら
[OK]をクリック

POPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
SMTPサーバー	e11mail.ssl-link.jp
受信ポート番号	95
送信ポート番号	465
暗号化の種類	SSL/TLS <small>このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック</small>
認証方法	通常のパスワード認証

※こちらは参考例です
お手元のPDFをご覧ください

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			



問題なく送信受信できれば
設定完了です



「×××サーバーのユーザー名〇〇〇の
パスワードを入力してください。」と表示された場合

パスワードを入力し、✓を入れる
→OKをクリック

✓ チェックを入れる

のパスワードを入力してください

のユーザー のパスワードを入力してください:

パスワードマネージャーを使用してこのパスワードを記憶する

OK キャンセル

PDFを見ながら
入力してください

No	アカウント名	パスワード
1	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください	
3		



正しいパスワードを入力しても表示される場合は
パスワード以外が誤っています。

のパスワードを入力してください

のユーザー の

パスワードマネージャーを使用してこのパスワードを記憶する

OK キャンセル

キャンセルをクリック

① [アカウント設定] をクリック



② [サーバー設定] をクリック →PDFの内容が入っているか確認 してください

今回設定した
メールアドレス

サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名:(S) [Redacted] ポート:(P) 995 既定値: 995

ユーザー名:(N) [Redacted]

セキュリティ設定

接続の保護: SSL/TLS

認証方式:(I) 通常のパスワード認証

サーバー設定

新着メッセージがないか起動時に確認する(C)

新着メッセージがないか (Y) 分ごとに確認する

新着メッセージを自動的にダウンロードする(M)

<input checked="" type="checkbox"/> POPサーバー	e11n@mail.ssl-link.jp
SMTPサーバ	e11n@mail.ssl-link.jp
受信ポート番号	995
送信ポート番号	465

暗号化の種類 SSL/TLS このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック

認証方法 通常のパスワード認証

メッセージの格納形式:(T) フォルダー単位 (mbox 形式)

※こちらは参考例です
お手元のPDFをご覧ください

No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	<p>※こちらは例です お手元の【メールアドレス情報】.pdf をご覧ください</p>		
3			

③ [今回設定したメールアドレス] をクリック
 下記入力内容を確認してください

→ 全て問題なければ [SMTPサーバーを編集] をクリック

今回設定した
メールアドレス

- ディスク領域
- エンドツーエン
- 開封確認
- ▼ 今回設定したメールアドレス
- サーバー設定
- 送信控えと特別なフォルダー
- 編集とアドレス入力
- 迷惑メール
- ディスク領域
- エンドツーエンド暗号化
- 開封確認
- ▼ 今回設定したメールアドレス
- サーバー設定
- ▼ アカウント操作(A)
- Thunderbird の設定
- アドオンとテーマ

アカウント設定 [アカウント名]

アカウント名:(N) [今回設定したメールアドレス] 色: 🔍

既定の差出人情報

このアカウントで使用する既定の差出人情報を設定してください。これはメッセージの差出人が誰であるかを表すために使用されます。

名前:(Y)

メールアドレス:(E) [今回設定したメールアドレス]

返信先 (Reply-to):(S)

組織 (Organization):(O)

署名編集:(X) HTML形式で記述する (例: 太字, 改行は
)(L)

ファイルから署名を挿入する (テキストまたは HTML、画像ファイル)(I):

メッセージに vCard を添付する (V): vCard を...

送信ヘッダーが一致する場合はこの差出人から返信する(D):

送信 (SMTP) サーバー:(U) [SMTPサーバー] SMTPサーバーを編集...(P) 差出人情報を管理...(M)

全て確認できたら
 クリック

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			

④ 下記、誤りがないか確認してください

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明:(D)

サーバー名:(S)

ポート番号:(P) 既定値:465

セキュリティと認証

接続の保護:(N)

認証方式:(I)

ユーザー名:(M)

全て確認できたら
[OK]をクリック

POPサーバー	e11mail.ssl-link.jp	※こちらは参考例です お手元のPDFをご覧ください
SMTPサーバ	e11mail.ssl-link.jp	
受信ポート番号	95	
送信ポート番号	465	
暗号化の種類	SSL/TLS	このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要」にチェック
認証方法	通常のパスワード認証	

メールアカウント一覧			
No	メールアドレス	アカウント名	パスワード
1	info@~~	info@~~	E3zfGp!F
2	※こちらは例です お手元の【メールアカウント情報】.pdf をご覧ください		
3			



問題なく送信受信できれば
設定完了です